

知的・発達障がい児（者）にむけての劇場体験プログラム

劇場って楽しい!! 2022 in アクロス福岡



詳細はこちら↑

本公演は、知的・発達障がい児（者）にむけての劇場体験プログラムです。

マチ（地域）の劇場へ鑑賞者として参加できる機会を増やし、芸術や文化に触れる機会を増やすことを目的としています。

音の大きさや響き、演出効果による照明の明暗、鑑賞者としてのルールなどは、鑑賞しながら学び、「劇場」を体験する学習プログラムです。

どうぞ周知にご協力をお願いいたします。

- [日 時] 2022年3月12日（土）14：00開演
- [会 場] アクロス福岡 イベントホール（地下2階）
- [出 演] 演奏：パーカッション・パフォーマンズ「Cili（チリ）」
（岩崎雅子・村岡慈子・若菜陽子）
案内人：小野香織
- [演 奏] 道化師のギャロップ（カバレフスキー）
シンコペーティッドクロック（アンダーソン） ほか
- [入 場 料] ひとり500円（当日精算）
※3歳以上有料
- [対 象] 知的・発達障がい児（者）、支援者、ご家族
- [定 員] 200人（要申込・先着順）
- [申込締切] 2月28日（月）

◆鑑賞サポート◆



全席自由席



車いす席※数に限りがあります。



音量（小さめ）



場内の明るさ（明）



イヤーマフ貸出（先着5台）



看護師



手話通訳



じまく



主催：社会法人 大阪障害者自立支援協会（国際障害者交流センター ビッグ・アイ）

共催：公益財団法人アクロス福岡

協力：九州障害者アートサポートセンター/芸術×福祉 九州ネットワーク会議参加団体

企画・コーディネート：国際障害者交流センター ビッグ・アイ

助成：文化庁 令和3年度障害者等による文化芸術活動推進事業（文化芸術による共生社会の推進を含む）

お問い合わせ先

【報道関係の方】 事業グループ / 松永・添嶋

TEL：092-725-9317 / FAX：092-725-9102

【お客様（掲載用）】 アクロス福岡「劇場って楽しい!!」係

TEL：092-725-9317

スプリングコンサート

～令和3年度 アクロス福岡ヴァイオリンセミナー第26期受講生発表会～

アクロス弦楽合奏団のコンサートマスターを務めるヴァイオリニスト景山誠治氏を講師に迎え、平成8年度から20年以上にわたり実施している「アクロス福岡ヴァイオリンセミナー」。

今年度は、小学6年生から高校3年生の6名の受講生が1年間にわたるレッスンの成果をステージで披露いたします。コロナ禍においてリモートレッスンも取り入れ、受講生はこの環境の変化にも対応しなければなりませんでした。そんな中で音楽にしっかりと向き合ってきた姿、そしてプロを目指して未来に踏み出す演奏をお聴きください。

- [日 時] 2022年3月20日(日) 13:30開演
- [会 場] アクロス福岡 イベントホール(地下2階)
- [出 演] 齊田 真音 (小6) 濱里 杏 (小6)
小牧 珠々寧 (中3) 城山 桃音 (中3)
毛利 天音 (高2) 新戸 琳子 (高3)
- [曲 目] パガニーニ：ヴァイオリン協奏曲 第1番 より 第1楽章
ヴィエニャフスキ：ヴァイオリン協奏曲 第1番より 第1楽章 ほか(予定)
- [料 金] 全席自由 500円 ※ひざ上鑑賞(2歳以下)無料
- [講 師] 景山誠治(桐朋学園大学教授) [ピアノ] 梅村百合(桐朋学園大学研究科修了)



©椎原一久

アクロス福岡ヴァイオリンセミナー修了生からプロに！

貞国みどりさん	九州交響楽団第2ヴァイオリン奏者	(平成8～9年度セミナー受講)
太田博子さん	読売日本交響楽団ヴァイオリン奏者	(平成9～10年度セミナー受講)
佐藤仁美さん	九州交響楽団第1ヴァイオリン奏者	(平成9～12年度セミナー受講)
山下大樹さん	九州交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者	(平成20～23年セミナー受講)

他、数多くのプロ奏者を輩出しております。

お問い合わせ先

【報道関係の方】 事業グループ／松永・須佐
【お客様(掲載用)】 アクロス福岡チケットセンター

TEL: 092-725-9115 / FAX: 092-725-9102
TEL: 092-725-9112

ニュー・スタンダード 7人の匠展



伝統工芸の未来を切り拓く「7」人が放つ“NEW STANDARD”

令和の伝統工芸に新風を吹き込む工芸士作家にスポットを当てた展示販売会を開催します。

養蚕から博多織の制作まで一貫して手掛け“絹糸から福岡産の博多織”を目指す伝統工芸士から、完売続出で入手困難と話題の民芸品を生み出す人形師まで、今勢いのある作家たちが集結し、日々の暮らしに取り入れたいアイテムを販売します。作家本人による日替わり制作体験も必見です。

伝統を守りつつ、現代のライフスタイルに馴染む工芸品とは？伝統工芸の未来を切り拓く7人にご期待ください。

荒木希代 博多織 伝統工芸士

松尾吉将 博多人形師 伝統工芸士

和田義弘 小石原焼 鶴見窯 陶芸家

高鶴裕太 上野焼 庚申窯 陶芸家

原田翔平 津屋崎人形師

友添祐一郎 掛川 GOZA/九州物産(株) デザイナー

西村政俊 甘木絞り染色家

- [日 時] 2022年3月19日(土)～21日(月・祝)
10:00～18:00 (最終日16:00まで)
- [会 場] 1Fアトリウム、2F匠ギャラリー
- [料 金] 入場無料 ※体験は有料
- [主 催] 公益財団法人アクロス福岡

お問い合わせ先

【報道関係の方】 事業グループ/萩原 hagihara@acros.or.jp TEL:092-725-9101/FAX:092-725-9102
【お客さま用(掲載用)】 アクロス福岡文化観光情報ひろば TEL:092-725-9100

《7人の匠 プロフィール》



博多織 伝統工芸士 荒木 希代 (あらき きよ)

博多織デベロップメントカレッジ卒業後、着物の制作を開始。養蚕から博多織の制作まで一貫して手掛ける“絹糸から福岡産の博多織”を目指し、博多織の良さを広める活動をしている。2019年“ミニツケルハカタオリ”をコンセプトとしたブランド「CO.C00N (コクーン)」を立ち上げ話題に。



博多人形師 伝統工芸士 松尾 吉将 (まつお よしまさ)

博多人形師である故・松尾文夫氏に師事。若手人形師の登竜門といわれる「与一賞」など受賞歴多数。白彫会所属。博多人形商工業協同組合理事。福岡県優秀技能者。伝統的な美人ものや縁起物のほかにも、現代の生活にあった博多人形を提案している。ヨメと夫婦二人三脚で日々モノ作りと向う。



津屋崎人形 筑前津屋崎人形巧房 津屋崎人形師 原田 翔平 (はらだ しょうへい)

創業240年以上の歴史を刻む筑前津屋崎人形巧房の8代目。公務員を経て、2017年から家業の津屋崎人形師の道へ。愛らしいフォルムとなんとも言えない表情を浮かべる「ごん太」がテレビ等で注目され話題に。完売続出で入荷待ちの状況が続いている。津屋崎の地域振興や民芸品の盛り上がりも目指す。



小石原焼 鶴見窯 陶芸家 和田 義弘 (わだ よしひろ)

京都伝統工芸専門学校卒業後、小石原で作陶を始める。モノトーンの渦巻き模様やシンプルさが際立つ軽い飛び鉋の入れ方で小石原焼に新風を吹き込む。伝統技法を大切にしながらも、時代の流れにあわせた新しい小石原焼に挑戦し続けている。



上野焼 庚申窯 陶芸家 高鶴 裕太 (こうづる ゆうた)

大学卒業後、家業の陶芸家の道へ。上野焼の伝統技術を受け継ぎつつ、他工芸品の城島瓦での焼成を取り入れたり、得意の絵を生かしたアート色の強い作品を生み出すなど、新しい上野焼に挑戦し続けている。オーダーメイドの器は納期待ちになるほど人気。自身の制作過程などを紹介したホームページも話題。

お問い合わせ先

【報道関係の方】 事業グループ／萩原 hagihara@acros.or.jp TEL: 092-725-9101 / FAX: 092-725-9102
【お客さま用（掲載用）】 アクロス福岡文化観光情報ひろば TEL: 092-725-9100



掛川 GOZA/九州物産(株) デザイナー 友添 祐一郎(ともぞえ ゆういちろう)

英国の大学で建築やデザインを学び、卒業後は建築系の仕事に従事。2015年に事業継承を決意し、イ草を使った生活雑貨などを創出するブランド「GOZA」を設立。現代のライフスタイルに合う商品作りを心掛け、イ草そのものに色付けする「イ草フラワー」は、空気清浄や湿度調整作用が話題になり人気に。欧米での事業展開にも取り組む。



甘木絞り染色家 日ノ目スタジオ代表 西村政俊(にしむら まさとし)

江戸後期から昭和初期にかけて盛んだった福岡県朝倉市の伝統工芸「甘木絞り」。甘木絞りが再び日の目を見るためにブランド「HINOME」を立ち上げる。甘木絞りの技術や特徴を踏襲しながら、現代のライフスタイルにマッチしたデザインやアイテムを制作。伝統工芸の魅力を伝えるために絵本も発行。

プレイベント決定!! アクロス・トークショー **よってらっしゅい** 

参加者募集

テーマ

「伝統工芸×デザイン」



原田翔平



白水高広



中庭日出海

日時 3月11日(金) 19:00~20:00 アクロス福岡1階コミュニケーションエリア

料金 1,000円(津屋崎人形モマ笛(極小)のお土産つき) 先着30名

※アクロス福岡インスタライブ同時開催



人気沸騰中の津屋崎人形の人形師・原田翔平氏、津屋崎人形のブランディングを手掛けたデザイナー中庭日出海氏、進行役に地域文化商社「うなぎの寝床」代表の白水高広氏を迎えたプレトークショー。

お問い合わせ先

【報道関係の方】事業グループ/萩原 hagiwara@acros.or.jp TEL:092-725-9101/FAX:092-725-9102
【お客さま用(掲載用)】アクロス福岡文化観光情報ひろば TEL:092-725-9100

《作家によるワークショップ》

各回先着4名・HP事前申込優先

3月19日(土)	3月20日(日)	3月21日(月・祝)
博多織 花びら染め ～櫓の絹スカーフ絞り染め～  参加費／1,800 円 時 間／①10:30～12:00 ②13:00～14:30  <u>講師</u> 博多織 伝統工芸士 荒木希代	博多人形 絵付け体験  参加費／1,000 円 時 間／11:00～12:30 定員 8 名  <u>講師</u> 博多人形師 伝統工芸士 松尾吉将	小石原焼 ろくろ体験  焼成後約1カ月後に着払いで送付 参加費／2,000 円 時 間／①10:30～11:30 ②12:00～13:00  <u>講師</u> 小石原焼 鶴見窯 陶芸家 和田義弘
津屋崎人形 絵付け体験  参加費／1,000 円 時 間／①10:30～11:30 ②12:00～13:00  <u>講師</u> 津屋崎人形師 原田翔平	イ草コースター 手織り体験  参加費／800 円 時 間／①10:30～11:30 ②12:00～13:00  <u>講師</u> GOZA／九州物産(株) デザイナー 友添祐一郎	博多織 コラージュ作り  参加費／1,500 円 時 間／10:00～11:00 博多織 花びら染め ～櫓の絹スカーフ絞り染め～ 参加費／1,800 円 時 間／11:30～13:00 <u>講師</u> 博多織 伝統工芸士 荒木希代

お問い合わせ先

【報道関係の方】事業グループ／萩原 hagiwara@acros.or.jp TEL:092-725-9101/FAX:092-725-9102
【お客さま用(掲載用)】アクロス福岡文化観光情報ひろば TEL:092-725-9100

「ニュー・スタンダード 7人の匠展」プレイベント

参加者募集

1/2

アクロス・トークショー

よってらっしゃい

トークテーマ ～伝統工芸×デザイン～



原田翔平
筑前津屋崎人形巧房
津屋崎人形師



【司会進行】
白水高広
株式会社うなぎの寝床
代表



中庭日出海
なかにわデザインオフィス
ディレクター、デザイナー

工芸・アート作家や職人、学芸員、まちづくりに携わる人など、さまざまな文化ジャンルのプロフェッショナルたちと司会者（進行役）によるトークイベント「よってらっしゃい」。

今回は、3月19日からアクロス福岡で行う「ニュー・スタンダード 7人の匠展」のプレイベントとして開催します。出展作家の一人である津屋崎人形師の原田翔平氏と、津屋崎人形にゆかりのあるプロダクトデザイナーの中庭日出海氏、また進行役に地域文化商社「うなぎの寝床」代表の白水高広氏を迎えます。

人気アイテム「津屋崎ピンズ」はどのように生まれたのか？今とは違う仕事をしていた原田氏が家業に戻った経緯とは？工芸品の現状やこれからの展望など、それぞれの立場から語ります。

※  インスタライブ同時開催



津屋崎ピンズ

- [開催日程] 2022年3月11日（金）19:00～20:00
- [会場] アクロス福岡 1F コミュニケーションエリア
- [料金] 1,000円（当日支払い／津屋崎人形モマ笛（極小）のお土産つき）
- [定員] 先着30人（要事前申込）
- [申込み] 2月11日（金・祝）10時から HP より申し込み受付中



※ 記事掲載いただく場合は下記番号を掲載をお願いします

お問い合わせ先：アクロス福岡文化観光情報ひろば 092-725-9100

【報道関係の方のお問い合わせ先】

（公財）アクロス福岡地域文化チーム／今野 konno@acros.or.jp TEL：092-725-9101/FAX：092-725-9102

NEWS RELEASE

<プロフィール>

2/2

原田翔平（はらだ しょうへい）

創業 240 年以上の歴史を刻む筑前津屋崎人形巧房の 8 代目。公務員を経て、2017 年から家業の津屋崎人形師の道へ。愛らしいフォルムとなんとも言えない表情を浮かべる「ごん太」がテレビ等で注目され話題に。完売続出で入荷待ちの状況が続いている。津屋崎の地域振興や民芸品の盛り上がりも目指す。

中庭日出海（なかにわ ひでみ）

長崎県対馬市出身。福岡デザイン専門学校環境デザイン科卒業。福岡を拠点にプロダクトデザイン、空間デザイン、ブランディングを行う。津屋崎人形のブランディングほか隈本コマ（八女市）との商品開発、筒井時正玩具花火製造所（みやま市）の商品開発から社屋のデザインなど、幅広く活動。

白水高広（しらみず たかひろ）

佐賀県小城市出身。大分大学工学部福祉環境工学科建築コース卒業。2017 年にアンテナショップうなごの寝床を立ち上げ、現在まで地域文化商社として成長させている。他地域・他社のコンサルティングや製作、アドバイス、リサーチなども精力的に行っている。

ニュー・スタンダード 7 人の匠展

【日時】2022 年 3 月 19 日（土）～21 日（月・祝）10:00～18:00（最終日 16:00 まで）

【会場】1 階アトリウム、2 階匠ギャラリー、

令和の伝統工芸に新風を吹き込む工芸士作家にスポットを当てた展示会。伝統を守りつつ、現代のライフスタイルに馴染む工芸品とは？ブームを引き起こした完売続出の民芸品やデイリーに活躍する作品など、話題のアイテムや春の暮らしに取り入れたいアイテムを販売します。伝統工芸の未来を切り拓く、今勢いのある工芸士作家 7 人にご期待ください。

荒木希代 博多織 伝統工芸士

津屋崎人形師

松尾吉将 博多人形師 伝統工芸士

掛川 GOZA/九州物産（株）デザイナー

和田義弘 小石原焼 鶴見窯 陶芸家

甘木絞り染色家

高鶴裕太 上野焼 庚申窯 陶芸家

原田翔平

友添祐一郎

西村政俊



※ 記事掲載いただく場合は下記番号を掲載お願いします

お問い合わせ先：アクロス福岡文化観光情報ひろば 092-725-9100

【報道関係の方のお問い合わせ先】

（公財）アクロス福岡地域文化チーム/今野 konno@acros.or.jp TEL:092-725-9101/FAX:092-725-9102

匠ギャラリー企画展 入場無料

アクロス福岡2階 匠ギャラリーでは、週替わりの企画展のほか、経済産業大臣指定伝統的工芸品7品目および県知事指定34作品を常設展示し、さらに福岡県の伝統工芸や民芸に携わる方々の作品発表の場として企画展を開催しています。

【会場】匠ギャラリー（アクロス福岡2F）

【時間】10:00～18:00（初日12:00から最終日16:00まで）

2022年3月7日（月）～3月17日（木）

九州の女性匠展

主催／伝統工芸士・女性の会

3月8日の国際女性デーにちなみ、福岡県の伝統工芸品である博多織や博多人形をはじめ、九州を拠点に活動する女性伝統工芸士・作家による女性ならではの感性で作上げた個性豊かな作品の展示会です。8工芸品、12名の作品が一堂に会し、伝統的工芸品を日常に取り入れた豊かで魅力ある暮らしを提案します。

（約150点展示）

【実演】【体験】日替わり開催



2022年3月19日（土）～3月21日（月・祝）（初日10:00から）

ニュー・スタンダード 7人の匠展

主催／（公財）アクロス福岡

令和の伝統工芸に新風を吹き込む工芸士作家にスポットを当てた展示販売会を開催。人気沸騰で入手しづらい話題の作品、デイリーに活躍する作品など、春の暮らしにプラスしたくなるアイテムなどを販売します。

※1Fアトリウム同時開催

※3月11日（金）関連トークイベント開催



2022年3月23日（水）～3月27日（日）（初日10:00から）

小石原焼陶器青年部 暮らしの器展 ～ひらざら～

主催／小石原焼陶器組合青年部

毎日の食卓に欠かせない平皿。大きいものから小さいものまで、和洋さまざまなシーンで活躍します。今回は「平皿」をテーマに、昔ながらの伝統技法を取り入れたものから現代のライフスタイルに合ったものまで、青年部11名が思い思いの器を作陶します。（約1,000点展示）

【実演】ロクロ



2022年3月28日（月）～4月3日（日）

鄭琪満（チョンギマン）作陶展 ～朝鮮唐津～

主催／鄭琪満

唐津焼の伝統的な一技法である、白や青みを帯びた藁灰釉が、漆黒のあめ釉に流麗に溶け合う朝鮮唐津。藁灰を辰砂（しんしゃ／鉾物の一種）に変え、動きの中に柔らかさと静謐（せいひつ）を表現した「朝鮮唐津赫（あか）」を独自に創作しました。酸化コバルトで調合した藍釉、天草陶土とカオリンによる粉引（こびき）などの食器や花器、茶器、またオブジェや陶板も展示販売します。

（約100点展示）

【実演】陶人形作り



お問い合わせ先

【報道関係の方】事業グループ 今野 konno@acros.or.jp

TEL: 092-725-9101/FAX: 092-725-9102

【お客様（掲載用）】アクロス福岡文化観光情報ひろば

TEL: 092-725-9100

メッセージホワイエ作品展 **入場無料**

アクロス福岡・文化観光情報ひろばでは、2階の“メッセージホワイエ”を、文化芸術活動の場として開放し、絵画や写真などの作品展を毎週開催しています。

【会場】メッセージホワイエ（アクロス福岡2F）

【時間】10:00～18:00（初日12:00から最終日16:00まで）

2022年3月7日（月）～3月13日（日）

一人一花の心 椎原一久 写真展

主催／椎原 一久

コロナ禍で暗い話も多い中、街中の花を眺めることで心が落ち着きます。
そうした風景を、写真に収めてみました。



2022年3月22日（火）～3月27日（日）

さかもと土筆 透明水彩画 作品展

主催／さかもと土筆

透明水彩で描いた四季折々の九州、イギリスの田園風景を展示します。
透明水彩画は瑞々しさが特徴です。「ぼかし」や「にじみ」といった技法で
更に、温かみや明るさを表現しています。



2022年3月28日（月）～4月3日（日）

季楽な仲間の水彩画展

主催／吉川 明美

水彩教室仲間と描いた静物や花、いろんな場所へスケッチに出かけて描いた
風景画など約20点の作品を展示いたします。ごゆっくり楽しんでいただければ嬉しいです。



お問い合わせ先

【報道関係の方】事業グループ 里見 satomi@acros.or.jp

【お客様（掲載用）】アクロス福岡文化観光情報ひろば

TEL：092-725-9101/FAX：092-725-9102

TEL：092-725-9100

コミュニケーションエリア企画展 **入場無料**

アクロス福岡・文化観光情報ひろばでは、1Fの“コミュニケーションエリア”を地域文化の発信や観光PRを目的に、パネル展やイベントを開催しています。

【会場】コミュニケーションエリア（アクロス福岡1F）

【時間】10:00～18:00（最終日16:00まで）

2022年3月7日（月）～3月13日（日）

[撮ろう。絶景を映す、かがみの海を。](#)
[～福津市「かがみの海フォトコン」入選作発表～](#)

主催／一般社団法人ふくつ観光協会

福岡県福津市の広大なビーチで、干潮時だけにあらわれる神秘的な光景「かがみの海」。2021年8月～11月に開催された「かがみの海フォトコン」の応募作品約500点より、厳選した入選作を展示します。（約20点展示）



2022年3月28日（月）～4月3日（日）

[熊本の魅力再発見！人吉球磨 -再生の旅](#)

主催／公益社団法人熊本県観光連盟

2020年7月の豪雨で甚大な被害を受けた人吉球磨地方。水害から約1年9ヶ月が経過した現在、多くの方々のご支援により一歩ずつ復旧・復興の歩みを進めています。今回の企画展では、私たちの災害から立ち上がる姿をご紹介しますとともに、皆さまに旅という形で人吉球磨を応援していただけるきっかけとなる展示会を開催いたします。（約30点展示）



▲人吉市内・球磨川

お問い合わせ先

【報道関係の方】事業グループ 今野 konno@acros.or.jp

TEL：092-725-9101/FAX：092-725-9102

【お客様（掲載用）】アクロス福岡文化観光情報ひろば

TEL：092-725-9100